

## 【2015 年度活動記録】

### ○株式会社オモレイ招待試合 (2015 年 4 月 2 日 大阪市中央体育館)

清風× — ○羽衣学園

清風× — ○西宮甲山

清風× — ○東大寺学園

清風○ — ×阿武野

あと一步のDFの頑張り、リバウンドの獲得ができないことが多かったです。インターハイ予選に向けてしっかりと修正しなければなりません。

### ○第 68 回全国高等学校バスケットボール選手権大会 (インターハイ) 大阪府予選

#### 男子 E ブロック

#### 2 回戦 清風 62 — 56 清水谷 (2015 年 4 月 26 日 大阪市立桜宮高校)

最初は堅さが見られシュートが入らない状況でしたが DF とリバウンドが安定。テクニックのある相手を終始上手く守ることができた試合でした。終盤相手の気迫が上回りこちらもミスを連発しましたが逃げ切ることができました。

#### 3 回戦 清風 87 — 56 大阪教育大学附属池田 (2015 年 4 月 29 日 大阪府立河南高校)

最初から DF とリバウンドが安定。ベンチ入りメンバーも全員試合に出場できました。

#### 4 回戦 清風 44 — 52 河南 (2015 年 5 月 3 日 豊中市立庄内体育館)

いつも練習試合をしていただいております、お互い手の内を知り尽くしているチーム同士の対戦。開始早々相手の 3—2 ゾーンに戸惑い相手に主導権を握られるもお互いシュートが入らず互角の展開。後半から相手にリバウンドを支配され、こちらのファールが多く苦しい状態。こちらも DF を変化させる等で対応しましたがあと一步及ばず、悔しい敗戦となりました。

本大会で 3 年生 9 名のうち 6 名が引退となりました。素晴らしいチームワークで、スキルも精神面も非常に成長したのでこれで終わるのが非常に寂しいです。気持ちを切り替えて次のステージに向けてしっかりと頑張ってください。お疲れ様でした。そしてありがとうございました！

○第70回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会 東地区ブロック大会

男子Dブロック

2回戦 清風 88 — 60 PL 学園 (2015年7月20日 大阪府立高津高校)

開始から緊張により全く足が動かない状態。相手のゾーンDFにも全く対応できず苦しい展開。DFを頑張りリバウンドに集中、ボールを持てば単純に1対1で攻めるという基本を徹底。相手のファールが重なり後半からはこちらのペースになりましたが非常に苦しいゲームでした。

ブロック準決勝 清風 61 — 90 夕陽丘 (2015年7月25日 大阪府立かわち野高校)

相手の4番、7番に対する守り方を確認して臨んだ試合でしたが、全くそれが出来ませんでした。前半で試合は決まってしまった状態でしたがここまで残って頑張ってくれた3年生3名の奮闘が目立ちました。逆に2年生1年生は???の状態です。もっと高い意識を持って頑張ってください！

○夏期合宿 (2015年7月30日～8月5日 長野県栂池高原)

恒例の長野合宿を行いました。毎年のことですが早朝、午前、午後の3部練習で、徹底的に走り込み中心のメニューに取り組むため、部員達にとっては「地獄の合宿」です。しかし2年生を中心にしっかりと声を出して頑張り抜くことができました。怪我、病気もなく全員無事に大阪に帰って来ることができました。この成果が冬の新人戦で反映されるといいですね！



○第 62 回大阪私立学校バスケットボール大会

予選リーグ (2015 年 11 月 3 日 関西大学第一高校)

清風 51 — 67 関西大学第一

開始 3—2 ゾーンを攻めあぐみ苦しい展開。相手のシュート力と上手さが一枚上でした。後半になってからはこちらもち味が出せるようになったのは大きな収穫。年明けの新人戦に繋がる試合であったと思います。

清風 69 — 32 大阪青凌

新人戦に向けて色々と試しました。今年度のチームの良さは脚力と体の強さであるということがわかってきました。課題は気持ちの強さとシュート力だと思います。

○年末リーグ (2015 年 12 月 26 日～12 月 28 日 \*10 分×2 のハーフゲーム)

(12 月 26 日 同志社香里高校)

清風○ — ×同志社香里

清風○ — ×柴島

清風○ — ×明星

清風○ — ×常翔啓光

全試合とも立ち上がりが悪くまとまりのない試合でした。試合内容が不安定過ぎます。

(12 月 27 日 大阪市立都島工業高校)

清風△ — △東洋大姫路

清風× — ○三重県立木本

清風○ — ×都島工業

清風× — ○関西創価

清風○ — ×大体大浪商 (\*10 分×1 本)

ボールマンにプレッシャーをかけられず、また相手の組織の攻撃を組織で防御できない 1 日でした。チームにまとまりが感じ取れません…。

(12 月 28 日 浪速高校)

清風○ — ×渋谷

清風○ — ×箕面学園

清風○ — ×北野

清風○ — ×興國 A

昨日よりは頑張りが見えました。ただし不安定さは相変わらずの状態です。より一層の奮起を期待します！

○第 63 回大阪高等学校バスケットボール新人大会 東地区大会

2 回戦 清風 81 — 105 枚岡樟風 (2016 年 1 月 11 日 大阪府立高津高校)

前日相手の試合を見学しアジャストして臨みました。しかし相手の外角シュートを全く止めることができず終始振り回されてしまいました。相手は非常に素晴らしかったです。同時にチーム内で試合当日にも関わらず色んな問題が発生しました。公式戦当日にも関わらず「一体どうなってるの?」という感じです。そんな状態で勝てるはずなんてあり得ません。意識の低さ、精神的な弱さ、まとまりの無さが大きな問題です。

○年度末リーグ (2016 年 3 月 20 日～3 月 21 日 \*10 分×2 のハーフゲーム)

(3 月 20 日 大阪市立淀商業高校)

清風 42 — 16 枚方津田

清風 32 — 38 京都府立桃山

清風 43 — 25 淀商業

清風 48 — 13 開明

清風 47 — 32 緑風冠

新人戦以降チーム内の精神的な問題を解決すべく色んな経験をした結果、若干 2 年生の目つきが変わってきました。最終戦以外は 1 本目は 1 年生、2 本目は 2 年生で臨みました。桃山高校には負けましたが 1 本目の 1 年生の DF が悪すぎ 1 本目終了時点で 12 — 27 とリードされていました。しかし 2 本目の 2 年生がきっちりとした内容のバスケットをしていました。こんな試合が毎回続くと強いチームになると思います。

(3 月 21 日 大阪府立牧野高校)

清風 27 — 16 関西福祉科学大学

清風 30 — 16 京都府立桃山

清風 37 — 23 門真なみはや

清風 27 — 19 牧野

今日は 2 年生メインで試合しました。昨日同様しっかりと守ってしっかりとリバウンドを取り、しっかりと走って速攻を出す清風らしい試合をしてくれました。反面 1 年生の元気がなくなってきました。1 年生の奮起に期待します!

○和歌山遠征 (2016年3月27日 和歌山北高校 \*10分×2のハーフゲーム)

清風A34 — 23 和歌山北A

清風B30 — 35 和歌山北B

清風A34 — 25 和歌山北A

清風B25 — 46 和歌山北B

清風A33 — 31 和歌山北A

清風B21 — 38 和歌山北B

清風A31 — 22 和歌山北A

今年度和歌山県新人戦 3位の和歌山北高校に胸を借りに行きました。相手はスタートメンバーの1人がいない状況でしたがDFのあたりが強くスピードのある非常に素晴らしいチームでした。こちらも2年生が怯むことなくしっかり守ってしっかりとリバウンドを取り、しっかりと走って速攻を出すという清風バスケットを表現できました。非常に充実した遠征となりました。

